

品質および環境政策

エルリングクリンガー・グループにおいては、市場志向型戦略や最高の品質、積極的な環境保全、省資源エネルギー政策、安全就業、倫理原則の尊重が、あらゆる活動の基盤になっています。お客様にご満足いただけるよう顧客第一主義を徹底しています。これら全てが市場で持続的に成功をおさめる前提です。取締役は必要情報や資源を提供する一方で、リスクマネジメントではリスクに基づく考え方を支援し、確実な目的達成を支援します。また、マネジメントシステムの維持・改良に向けた説明責任を果たします。さらに、企業組織関連において重要になる社内・社外テーマを配慮します。そのため、以下の列記内容が、エルリングクリンガー・グループにおける企業政策の中核的原則になっています：

- » グループ全体において、最高品質の製品開発・製造・マーケティングおよびサービスを目指しています。日常業務ではお客様のご要望を満たすことを最優先し、喜んでご満足いただけることを目指しています。
- » エルリングクリンガー・グループが持続的に成功を維持するための基盤となるのが、専門技能や知識を習得し、企業政策に即した意欲に満ちた従業員です。各人が品質や環境に対する要求や決定に責任をもちます。更に、知識の維持や進化を重視します。
- » 以上に関連する指針は、全てのサプライヤーに対して拘束力をもちます。
- » グループのビジネスプロセス全てにおいて、誤り防止に最大限努力します。管理業務はエラーゼロ品質を目指します。
- » 経済性を考慮した最適な技術を採用し、環境に優しい安全で優れたプロセスを確保します。
- » わが社は、資源を大切に取り扱い、排出ガスや廃棄物の少ないプロセスを各企業に導入することによって、環境保護に貢献しています。これには、エネルギー効率の高いプロセスと温室ガスの削減、ならびに空気品質の管理が含まれます。その際、責任感を持って水を消費することと、適切に水質を管理することは、責任感を持って化学物質を取り扱うことと同様に、わが社の企業原則の一部になっています。
- » 厳しい環境基準を遵守した最高の品質を具現します。法規制や管轄当局の指令はエルリングクリンガー・グループにとっては最低限度の基準です。
- » 品質、サービス、コスト、テクノロジー、環境・労働保護を持続的に改善すると共に、グローバル規模のベンチマーキングや学んだ教訓、経営監査によってさらなる進展に努めます。
- » グループ全ての領域のリスクを特定し、定期的に評価します。必要な場合は、有効性が証明された適切な対処策を決定します。

2025



THOMAS JESSULAT



REINER DREWS



DIRK WILLERS



ISABELLE DAMEN